

健康診断における新型コロナウイルス感染症対策について（施設健診）

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、弊会では健康診断を安全に実施する為に感染予防対策を下記の通りと致します。またその中には事業所様又は受診者様にもご協力をお願いさせて頂く内容もございます。何卒、ご理解とご協力の程、宜しくお願い致します。

- 健診の受診を見合わせて頂く方
 - ・受診当日及び7日以内に、37.5°C以上の発熱・強い倦怠感・息苦しさ・風邪の症状(咳・喉の痛み・鼻水等)下痢・味覚、嗅覚異常のあった方（受診当日に会場受付にて体温測定をさせていただきます）
 - ・14日以内に新型コロナウイルス感染者(疑い含む)と濃厚接触がある方
 - ・14日以内に海外渡航歴のある方
 - ・再度、緊急事態宣言(又は特定警戒都道府県)に指定された場合は、その都道府県に14日以内に移動・訪問及び滞在歴のある方
- 健診を受診される方へのお願い
 - ・**ご自身でマスクをご用意頂き着用してください。(マスク着用が無い方はご受診出来ません)**
 - ・健診会場では咳エチケットのご協力と不要な会話等はないようにご配慮ください。
 - ・健診前と健診後に石鹸等を使用して手洗いをしてください。
 - ・**問診票は事前にご記入の上お越しください。**
- 健診会場における対策
 - ・**1日当たりの予約者数を減らし混雑を防ぎます。**
 - ・待ち椅子は可能な限り間隔を空けて設置しております。
 - ・会場内の換気は常時行います。
 - ・受付にビニールカーテンを設置しております。
- 検査機器などの消毒について
空間、机、椅子・・・定期的に消毒を行います。
身体測定・血圧・心電図・エコー検査等・・・受診者の手や身体が触れる部分は定期的に消毒を行います。
視力・聴力測定・・・受診者の顔面付近に機器が接触する為検査毎に接触部分の消毒を行います。
採血検査・・・手袋を使用し受診者毎に手指の消毒を行います。
診察・・・診察前に手指、受診者毎に聴診器等の接触部分の消毒を行います。
- 一部の検査の対応について
 - ・聴打診は医師の判断により服の上から行います。
 - ・腹囲測定は原則、服の上から測定します。
- 胃部内視鏡検査における対策
 - ・問診時に再度健康状態の確認（**14日以内に37.5°C以上の発熱や倦怠感等のあった方は中止**）
 - ・待合室は対面にならない様に距離も空けて椅子を設置し、手指消毒の為のアルコール消毒液を設置
 - ・検査室、前処置フロアに空気清浄器を設置
 - ・医師、スタッフは予防衣、ゴーグル、マスク、手袋を着用
 - ・受診者の体が触れる部分は検査毎に消毒
- 歯科検査における対策
 - ・スタッフは予防衣、フェースガード、マスク、手袋を着用
 - ・歯科フロアに空気清浄器を設置
- 肺機能検査の中止について
感染症対策の一環として、肺機能検査の実施を当面の間、中止します
- 緊急時の対応
 - ・胸部X線検査等で新型コロナウイルス感染症を疑う所見が認められた場合は、医師の判断によりその後の健診を中止します。(その場での濃厚接触者をリストアップを行う。医師が帰国者接触者相談センターに連絡します)
- 弊会検診スタッフについて
 - ・毎朝に検温と健康観察を行い、健診時はこまめな手指の消毒、マスクを着用しております。